

記入例

提出日 平成〇〇年〇月〇日

尾道市介護老人福祉施設入所申込書

施設に入所したいので、次のとおり申し込みます。

同意欄
施設入所の円滑化に資するため、入所判定及び入所申込者の状況把握に必要な範囲に限り、当該施設が広島県・保険者市町・担当ケアマネジャー等に対し、入所申込書及び添付書類に記載の個人情報を提供し、また広島県・尾道市・担当ケアマネジャー等が、当該施設に対して、入所判定に必要な介護認定情報等の個人情報を提供することに同意します。
平成〇〇年〇月〇〇日
氏名 介護 太郎 (印)

申請者(連絡先)
〒〇〇〇-××××
住所 〇〇市△△町□□二丁目2番2号
氏名 介護 次郎
電話 〇〇〇(△△△)××××
携帯 〇〇〇(△△△)□□□□
入所申込者との関係 子

入所申込者の状況
フリガナ カイゴ タロウ 性別 保険者 〇〇市
氏名 介護 太郎 印 (男)・女 被保険者番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0
生年月日 明・大(昭) 〇年〇月 〇〇日 要介護状態区分 要介護(1・(2)・3・4・5)
現住所 〒〇〇〇-×××× 〇〇市△△町□□一丁目1番1号 要介護認定有効期間 平成〇〇年〇月〇日から平成××年×月×日まで
状況
[自宅一人で暮らしている] [x]自宅家族で暮らしている
[老健などの施設や病院に入っている(入所、入院中の方は下記項目にご記入ください)]
※施設名または病院名:
※所在地:
※入所又は入院時期:平成 年 月頃から
住環境
[x]車いすを使用しているが、住居の廊下等の構造が適していないため、介護が困難
[x]住居の便所、浴室、階段等の形態や構造が適していないため、介護が困難
[x]その他()
特例入所の理由
[要介護1又は2の入所申込者のみ記入]
※施設以外での生活が著しく困難な理由を記載(認知症・知的障害・精神障害等、単身世帯・同居家族が高齢等により、施設以外では生活が困難な状態であることがわかるように)
認知症により、食事を勝手に出して食べたり、勝手に外に出て行ってしまふなど、常時見守りが必要な状態であり、日常生活に支障を来している。
入所希望時期
[x]今すぐ入所したい
[x]平成 年 月頃(まで・以降)に入所したい
医療の状況
[x]経管栄養 [x]胃ろう [x]中心静脈栄養(IVH) [x]インシュリン注射 [x]じょく瘡(床ずれ)
[x]在宅酸素 [x]パルーンカテーテル [x]人工肛門 [x]人工膀胱 [x]その他()
特養申請状況
[x]当該施設のみ申請
[x]他の施設にも申請している(申請している施設名:特別養護老人ホーム××園)

主介護者
フリガナ カイゴ ハナコ 性別 入所申込者との関係
氏名 介護 花子 男(女) 生年月日 明・大(昭)・平 △年△月△△日
同居有無 [x]同居 []別居([]同一市内 []県内市外 []県外) []その他()

その他の介護者
氏名 介護 次郎 年齢 〇〇 []同居 [x]別居([x]同一市内 []県内市外 []県外) 入所申込者との関係 子
氏名 氏名 氏名 氏名 氏名
年齢 年齢 年齢 年齢 年齢
[]同居 []別居([]同一市内 []県内市外 []県外) 入所申込者との関係
[]同居 []別居([]同一市内 []県内市外 []県外) 入所申込者との関係
[]同居 []別居([]同一市内 []県内市外 []県外) 入所申込者との関係
[]同居 []別居([]同一市内 []県内市外 []県外) 入所申込者との関係

入所の必要性	<p>【自由記述】</p> <p>〔※本人の在宅生活が困難な理由（本人の状況や、家族等による介護が困難な状況等を具体的に記載）〕</p> <p>夫婦のみの世帯であり、入所申込者は認知症により、常時見守りがないと、勝手に冷蔵庫を開けて食材を食べたり、いつの間にか外に出て行ってしまふなど、在宅生活が困難な状況である。</p> <p>また、妻も病弱であり、体の調子がすぐれないことが頻繁にあるため、介護することが難しい。</p>	
	備考	担当ケアマネジャー <input checked="" type="checkbox"/> いる ※事業所名（ 居宅介護支援事業所〇〇 ）名前（ 〇〇 〇〇 ） <input type="checkbox"/> いない

<p>【施設記入欄】</p>

お願い

入所申込者の要介護度や転居による住所変更など、本入所申込書に記載した事項等に変更があった場合、死亡された場合、あるいは他の特別養護老人ホーム等に入所された場合は、必ず当施設に連絡してください。

連絡がいただけない場合は、入所決定を行えないことがあります。